

## 要請番号 (JL63023B09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モザンビーク	G157 日本語教育		個別	新規	2年	・ 2024/2 ・ 2024/3 ・ 2025/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

科学技術・高等教育・職業教育省

## 2) 配属機関名 (日本語)

マプト教育大学

## 3) 任地 (マプト市) JICA事務所の所在地 (マプト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

1985年に前身である高等教育研究所が創設され、1995年にマプト教育大学となった。中等・高等教育に従事する教育者の育成や、職業訓練を行っている。キャンパスはマプトの他にモザンビーク中部、北部にもあり、約1万5千人の学生が学ぶ。年間予算は約18億円。本活動と直接関係ないが、2013年10月からコンピューター技術隊員の派遣実績有り。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

モザンビーク、特に首都のマプトではアニメや武道の人気により、日本文化に関心を持つ若者が多く、日本語を独学で学んでいる層が一定数いる。その一方で、日本語を学べる教育機関がなく、日本語を学びたい若者たちは、インターネット上の情報を使って学ぶ以外選択肢がない状況にある。日本留学の経験がある教員を有する本校で、日本語や日本文化学習のニーズに応えるために、学生および一般市民を対象とした日本語・日本文化を教えるコースを新たに開講する計画となり、本要請に至った。過去に別の大学で日本語教育隊員が活動し、約100人の生徒が学ぶ人気のコースであったことから、モザンビーク人の日本語教育熱が高いことがうかがえる。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

関係者と対話し、必要に応じ柔軟に内容を変更しながら以下の業務を行う。

1. 日本語の授業の実施

2. 日本文化紹介のクラスの実施

3. 日本語コース継続を目的としたカリキュラムの立案、同僚の教育

※現時点で日本語コースの授業は行われていない。日本留学経験のある教員とともにコースの立ち上げを行う。

※大学の科目として日本語教育があるわけではなく、大学の施設を使用し、大学生および一般市民を対象に日本語コースを実施するもの。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンピュータ、プリンター、コピー機

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:カウンターパート40代男性

その他教職員数760人

活動対象者:1学期間で約20～50名の学生

#### 5) 活動使用言語

ポルトガル語

#### 6) 生活使用言語

ポルトガル語

#### 7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（大卒） 備考：配属先の希望

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（実務経験）2年以上 備考：実際に教壇に立って指導するため

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（10～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

### 【特記事項】

日本留学経験のある教員は、9ヶ月の日本語集中コース受講歴があり、基礎的な日本語能力を有す。

### 【類似職種】